



人の子
《総人口》
97,578人(+74)
男性 49,616人(+55)
女性 47,962人(+19)
《世帯》51,240世帯(+115)
()内は、前月との比較です。
6-1
現在

広報ちとせからのお知らせ
広報ちとせの発行日は毎月10日です。この日までに届かないときは、次の番号にご連絡ください。なお、町内会に加入しているしていないを問いません。
広報広聴課 広報係
☎(24)0104 FAX(22)8851

5/9 市内農家が栽培したスズラン
5/19 皇室献上、太宰府天満宮へ奉納



市は毎年、市内で栽培したスズランを皇室に献上し、また太宰府天満宮へ奉納しています。皇室献上は、昭和36年5月に昭和天皇・香淳皇后両陛下をお迎えし支笏湖で挙行された「植樹祭」を記念して毎年5月に行っており、今回で62回目を迎えました。太宰府天満宮奉納は今回で66回目を迎え、毎年1月に太宰府天満宮から「梅の花」を、5月には千歳市から「スズランの花」を相互にお届けしています。5月9日には皇室行きのスズランをANA（全日本空輸）に、5月19日には太宰府行きのスズランをJAL（日本航空）に託すため、それぞれ贈呈式を行いました。

5/23 一緒にバレーボールを盛り上げよう
アルテミス北海道バレー教室



アルテミス北海道が、市内の中学生を対象としたバレーボール教室を開催しました。教室には約160人が参加し、憧れの選手たちによるレッスンに眼を輝かせていました。富丘中学校出身の谷越千佳選手は「学校に戻ってからも、今日やったことを意識してみよう」と呼びかけました。教室に参加した富丘中学校女子バレー部の早坂優和さんは「忘れかけていた基礎の動きが大事だと改めて認識した。今日学んだことを生かし、中体連でも頑張りたい」と力強く語っていました。

5/24 観光客をおもてなし
千歳ウエルカム花ロード

子どもたちの《おもてなしの心》を育むことを目的にはじまった《ウエルカム花ロード》は、節目の20周年を迎えました。今年は、千歳小や緑小の児童、航空自衛隊、市民ボランティアなど約500人が参加。千歳インターチェンジ沿道や南千歳駅周辺など、新千歳空港周辺の道路にはマリーゴールドやひまわりなど色とりどりの花が一つ一つ丁寧に植えられました。

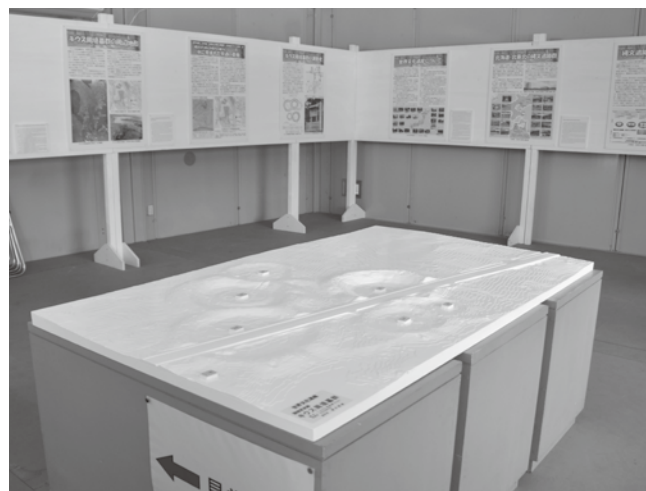


5/15 牛さんはじめまして
市営牧場への入牧が開始



市内の各牧場から乳牛を千歳市営牧場に預託する《入牧》が開始しました。入牧は毎年、若い乳牛の育成や繁殖、酪農家の負担軽減などを目的として行われ、この日はトラックで運ばれてきた牛たち約200頭が入牧しました。素直に牧場に入っていく牛から、慣れない環境に戸惑っているのなかなか入ろうとしない牛までさまざまな牛がいる中、スタッフが根気よく入牧を促していました。

5/18 新しくなった
キウス周提墓群のジオラマ



キウス周提墓群の案内所に新たな周提墓群の《ジオラマ》が設置されました。ジオラマは、200分の1の縮尺で、たて850mm×よこ1450mmと大きく、周提墓全体がイメージできるものとなっています。制作した千歳文化財保護協会会長の鈴木昭廣氏は、「測量図を用いて正確に復元できた。約1か月間で、土台に0.5mmのボール紙を貼りつける51工程と塗装5工程を繰り返した。没頭し、徹夜を何度もした」と笑顔で話してくれました。展示期間は、案内所が開設している11月23日までの予定です。



まちのできごと・マンスリーでお知らせします。

5/15 学んで、考えて、まちをきれいに
CLEANGOで楽しくごみ拾い



親子で楽しみながらごみを拾うイベント《CLEANGO》が、千歳川周辺で開催されました。CLEANGOは、美化を表すCLEANとビンゴ(BINGO)を合わせた造語で、ビンゴゲーム感覚で大人から子どもまで一緒に楽しくごみ拾いを行うイベントです。段ボールでできた9マスのビンゴ用紙に、どんなごみが落ちていそうかと考えて記入し、実際に拾ったごみとどれだけ一致するかを競います。オープニングには千歳高校ビジネススタディクラブが登壇し、川の環境を守ることの大切さを説くオリジナル紙芝居を子どもたちに披露しました。ごみ拾いは、参加した親子10組約30名と高校生が2班に分かれ、春日町方面と指宿公園方面を歩きながら落ちているごみを拾い集めました。